

家政学原論部会 2023 年夏期セミナープログラム

統一テーマ:「日本家政学会のSDGs ポジション・ステートメント」で未来へ踏み出す

テーマ趣旨説明

部会長 井元 りえ (女子栄養大学)

家政学原論部会は、2020年11月にSDGs3,5,11,12の目標グループを結成し、家政学としてのポジション・ステートメントについて約2年間に渡って検討し、各グループの成果を総合的にまとめました。そして、2022年12月に「家政学のSDGs ポジション・ステートメント」としてまとめ、(一社)日本家政学会に提案しました。

それを受けて、(一社)日本家政学会は、2022年12月に特別委員会を設置し、他の部会の意見を取り入れ、修正し、2023年5月27日に「日本家政学会のSDGs ポジション・ステートメント」として公表しました。

そこで、この宣言を生かすべく、今後家政学が2030年に向けて取り組むべき研究・教育・社会貢献について具体的に考えていこうと思います。

また、家政学原論部会としても、今後の研究計画について皆で議論し、立案したいと考えています。その際に、若手研究者の育成、部会存続・発展に向けた方策も検討したいと思います。

日時:2023年8月21日(月)10:00~16:35,8月22日(火)9:00~12:00

会場:女子栄養大学 駒込校舎(東京都豊島区駒込3-24-3)

参加費:無料 形式:対面およびTeamsによる同時配信

プログラム

8月21日(月)

9:30 受付開始

10:00 開会の辞 10:00 - 11:30 総会 11:30 - 12:00 名誉会員証贈呈式

≪12:00 - 13:00 昼休み≫

13:00 - 13:05 統一テーマ趣旨説明 (井元りえ)

<統一テーマ> 「日本家政学会のSDGs ポジション・ステートメント」で未来へ踏み出す

第1部

13:05 - 16:30 家族の位置付けを探る「日本家政学会のSDGs ポジション・ステートメント」の公表を受けて
13:05 - 14:55

(1)学会誌6月号で公表されたパブリックコメントの細かい内容を受けて、
図が変更になった経緯等を振り返る。 (井元りえ) 15分

(2)「家政学における人間と環境の捉え方」の図の作成経緯 (佐藤ゆかり) 30分

(3)家政学原論として「家族」をどう考えるか①

①人類の進化から考える家族 (佐藤真弓) 30分

②家族による傷つきと家族にしかできない愛着形成 (正保正恵) 30分

14:55 - 15:15 ディスカッション1 議論の方向性を探る

≪15:15 - 15:30 休憩≫

15:30 - 16:30 ディスカッション2 家政学における「家族」の位置づけをどう捉えるか(コーディネーター:工藤由貴子)

16:30 諸連絡, 16:35 閉会

8月22日(火)

8:45 受付開始

第2部 家政学原論部会の今後の研究計画策定

9:00 - 10:30

(1)「日本家政学会のSDGs ポジションステートメント」に関連する今後の活動についての
ディスカッション (コーディネーター:井元りえ)

(2)事典の出版の留保について (提案:井元りえ)

(3)アーカイブズに代わるホームページの充実について (提案:倉元綾子)

≪10:30 - 10:45 休憩≫

10:45 - 11:45

(4)若手研究者の育成、部会発展に向けた方策に関するディスカッション

11:45 - 11:55 諸連絡, 11:55 閉会の辞、次期部会長あいさつ, 12:00 閉会

第55期・第56期新旧役員会: 2023年8月20日(日)17:00 - 19:00 zoom会議

第56期・第2回常任委員会: 2023年8月21日(月)16:45 - 17:15 zoom会議